ＡＬＬ

２０２５年度

地　　理

注　　意

１．監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。

２．解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。

３．試験開始後，解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。

４．試験問題はこの冊子の１～23ページに記載されています。
　　問題冊子の白紙部分は，メモとして使用して構いません。

５．試験終了後，この問題冊子は持ち帰ってください。

Ⅰ　貿易と経済圏について述べた次の文を読み，以下の問いに答えなさい。

貿易の発達によって世界はグローバル化が進む一方，地域ごとの結び付きも強められてきた①。この過程で，世界の諸地域はそれぞれの特徴をいかして貿易を行い，国際分業体制に組み込まれるようになった②。その国際分業体制のあり方は時代とともに変化する。例えば，1980年代まで日本は中国との貿易で主に一次産品を輸入し工業製品を輸出してきたが，やがて中国で工業化が進むにつれ，両国の国際分業体制に変化が生じ，［　a　］分業化が進展するようになった。その結果，日本は対中貿易において輸入超過が続き，中国は日本最大の貿易相手国となった。特定の貿易相手国に対し貿易収支が不均衡な状態が続くと両国間の政治問題に発展することがある③。

貿易のあり方はその国の政策や産業と密接に関連している。一般に貿易の自由化を進めている国において，その国の経済規模が拡大すると貿易額は［　A　］なる。また，1970年代のシンガポールのように，人口規模が小さい国で積極的な工業化政策がとられる場合［　b　］型工業化が進められ，ＧＤＰに対する貿易額の比率を示す貿易依存度は［　B　］なる。

日本は，かつてインド等から綿花などの繊維原料や半製品を輸入し，繊維品に加工して輸出するような加工貿易を行ってきた。工業製品の原料や燃料の大部分を海外に依存してきたことから，工業地帯に隣接する港では原料や燃料の輸入が多い④。

〔問い〕

⑴　文中の空欄について，以下の問いに答えなさい。

1．文中の空欄ａとｂにあてはまる語句をそれぞれ漢字２文字，漢字４文字で答えなさい。

2．文中の空欄ＡとＢに該当する組合せとして正しいものを，下の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

	あ	い	う	え
A	大きく	大きく	小さく	小さく
B	高く	低く	高く	低く

⑵ 文中の下線部①～④に関する以下の問いに答えなさい。

1．下線部①に関連して以下の問いに答えなさい。

1）貿易の発展に関して述べた次の説明文 A～D を時代の古い順に並べ，2番目と4番目にくるものをそれぞれ選び，記号で答えなさい。

【説明文】

A ＩＭＦとＧＡＴＴを中心に，為替相場の安定と自由貿易の促進が図られた。

B 産業革命後，宗主国と植民地の間に分業体制にもとづく貿易が行われた。

C 宗主国は植民地を抱え込み，排他的な経済体制を形成した。

D ＷＴＯによって，サービス貿易の管理等も扱う自由貿易の促進が目指された。

2）域内貿易を活性化することを主たる目的とする国際機関として適切でないものを，次の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

あ ＡＳＥＡＮ　　い ＭＥＲＣＯＳＵＲ

う ＯＰＥＣ　　え ＳＡＡＲＣ

3）主な地域別貿易額を示した次の図１中の Ａ～Ｃ はＡＰＥＣ，ＥＵ，ＵＳＭＣＡのいずれかであり，下の説明 ア～ウ は，これらの地域について述べたものである。ＥＵにあてはまる組合せとして正しいものを，下の選択肢 あ～け の中から一つ選び，記号で答えなさい。

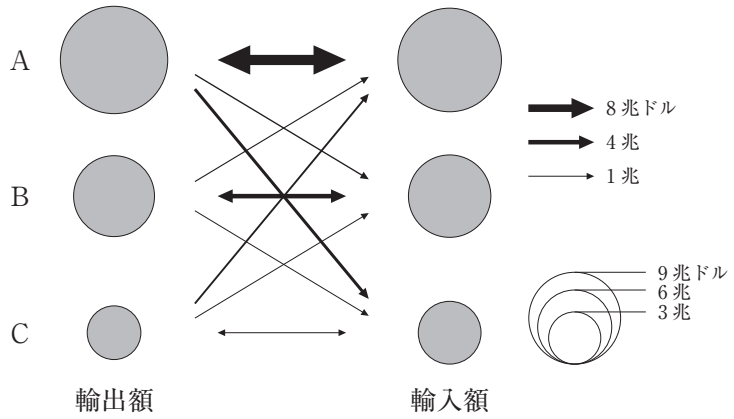


図１　主な地域別貿易額(2022年)
https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/statistics/data/matrix2022.pdfより作成。
(2024年５月18日閲覧)

【説明】

ア　域内では統一通貨の導入が進められている。

イ　距離的に離れた国・地域から構成され，コンセンサスに基づく協力を特徴としている。

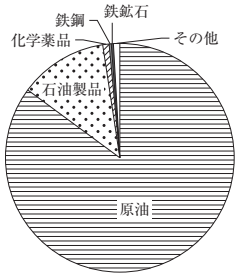
ウ　３カ国から構成され，主要国の保護主義的な政策の影響を受けている。

【選択肢】

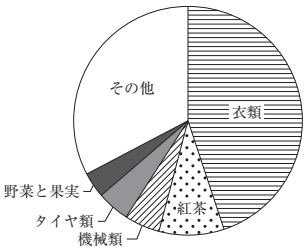
	あ	い	う	え	お	か	き	く	け
図１	A	A	A	B	B	B	C	C	C
説明	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ

2．下線部②について以下の問いに答えなさい。

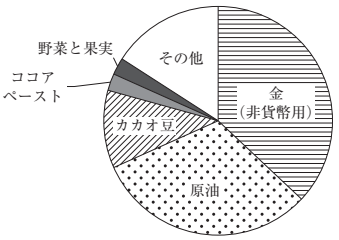
1）次の図2の A～C はガーナ，スリランカ，ベネズエラの主要輸出品目を，X～Z はそれぞれの主要輸出相手国を示している。ガーナの主要輸出品目及び輸出相手国の組合せとして正しいものを，下の選択肢 あ～け の中から一つ選び，記号で答えなさい。



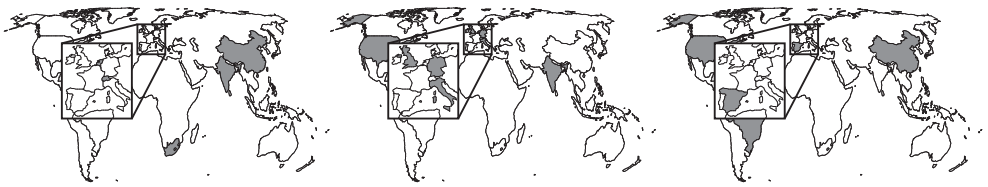
A



B



C



X　　Y　　Z

図2　主要輸出品目及び主要輸出相手国・地域(2013，2019，2022年)
『データブック　オブ・ザ・ワールド 2024年版』より作成。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か	き	く	け
輸出品	A	A	A	B	B	B	C	C	C
輸出先	X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z

2）ガーナやその近隣地域では，独立後，国際分業体制を通じて開発途上国における経済構造にどのような問題が生じることになったのか，輸出品目の特徴に言及して60字程度で説明しなさい。

3．下線部③に関連して以下の問いに答えなさい。

1）次の図3は主な国の入出超額の推移を示したものであり，図中の A～D はアメリカ合衆国，中国，ドイツ，日本のいずれかである。日本にあてはまるものを図中の記号 A～D の中から一つ選び，記号で答えなさい。

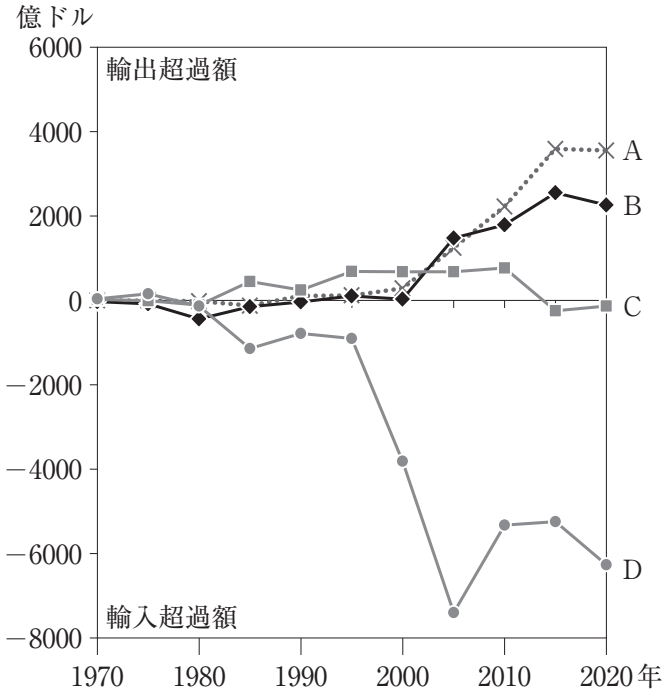


図3　主な国の入出超額の推移

https://databank.worldbank.org/source/world-development-indicators#より作成。
（2024年5月18日閲覧）

2）1980年代に日本とアメリカ合衆国の間に貿易摩擦が生じた。なぜ貿易摩擦が生じたのか，主な貿易品目と入出超の関係に言及しながら50字程度で説明しなさい。

4．下線部④に関連して，日本の主な港の位置を示した次の図4を参照し，以下の問いに答えなさい。

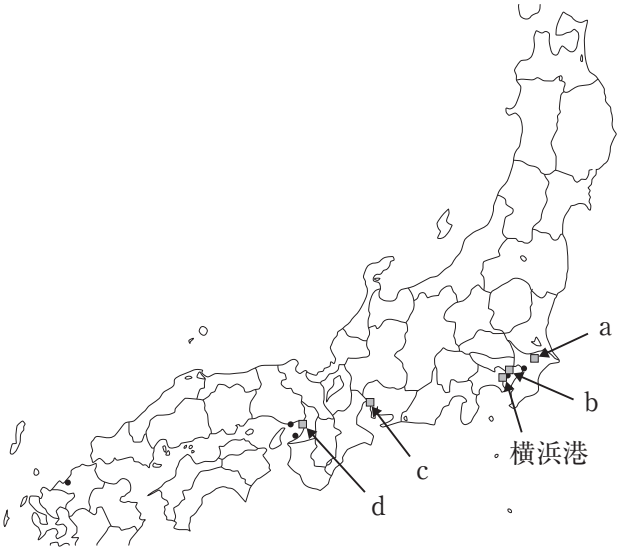


図4　日本の主な港(2021年)

注)図4中の ● および ■ は，貿易額上位10港を示す。

『日本国勢図会2023/24』より作成。

1）次の表1は，主な港別の主要貿易品目を上位3位について示したものであり，表中の記号 ア～エ は図4中の a～d のいずれかに該当する。図4中のbに該当するものを表1中の記号 ア～エ の中から一つ選び，記号で答えなさい。

表1　港別の主要貿易品目(2021年)

	輸出	輸入
ア	半導体等製造装置，科学光学機器，金(非貨幣用)	医薬品，通信機，集積回路
イ	自動車，自動車部品，内燃機関	液化ガス，石油，衣類
ウ	半導体等製造装置，プラスチック，自動車部品	衣類，コンピュータ，集積回路
エ	集積回路，コンデンサー，プラスチック	衣類，肉類，織物類
横浜	自動車，自動車部品，プラスチック	石油，アルミニウム，有機化合物

『日本国勢図会2023/24』より作成。

2）次の図５は，日本の主な港における輸出入額を示したものであり，図５中の記号 あ～え は図４中の記号 ａ～ｄ のいずれかに該当する。図４中のｃに該当するものを図５中の記号 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

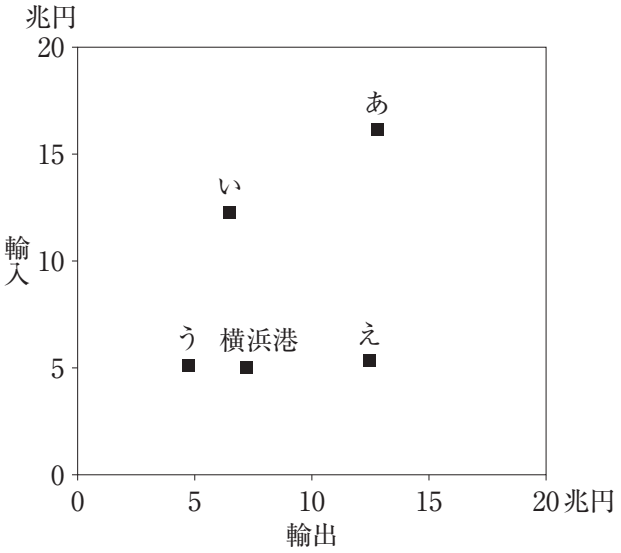


図５　主要港別貿易額(2021年)

『日本国勢図会2023/24』より作成。

Ⅱ　西・中央アジアについて述べた次の文を読み，以下の問いに答えなさい。なお，文中と図表中の同一記号は同一内容を示している。

①西アジア・中央アジアの大半は乾燥帯で，砂漠やステップが広く分布する。アラビア半島南部の［ a ］砂漠や，ネフド砂漠，カクラーム砂漠などが代表的である。このため，人々が暮らす都市は，水が得られるオアシスや外来河川などに沿って発達した。ウズベキスタンのサマルカンドや，②イラクのバグダッドがその代表例である。一方，地中海東岸からカフカス山脈や［ b ］山脈の北麓には地中海性気候などの温帯気候も帯状に広がり，古くから肥沃な農業地帯として知られている。

③アラビアプレートが，その北にある［ c ］プレートに衝突する衝突帯では，トルコからカフカス諸国，［ c ］を経てアフガニスタンにかけて高原や険しい山脈をつくっている。この一帯は［ d ］帯に位置するため，地震や火山活動が活発であるのに対し，その北側の中央アジアの多くの地域や南側のアラビア半島はほぼ全域が安定地域に位置している。

アラビア半島北部には，複数の河川により，沖積（ちゅうせき）平野が形成されている。④これらの流域では農業や牧畜が発展し，エーゲ海や地中海沿岸地域とともに古代文明が育まれてきた。

⑤中央アジアには，世界最大の湖の［ A ］海や，［ B ］海などの塩湖，カザフステップなどの平原が広がる。［ B ］海は，ヒンドゥークシ山脈に源を発する［ C ］川や，［ b ］山脈に源を発する［ D ］川といった河川が流入する湖であるが，水量が極端に減少するなどした結果，湖の縮小が進んでいる。

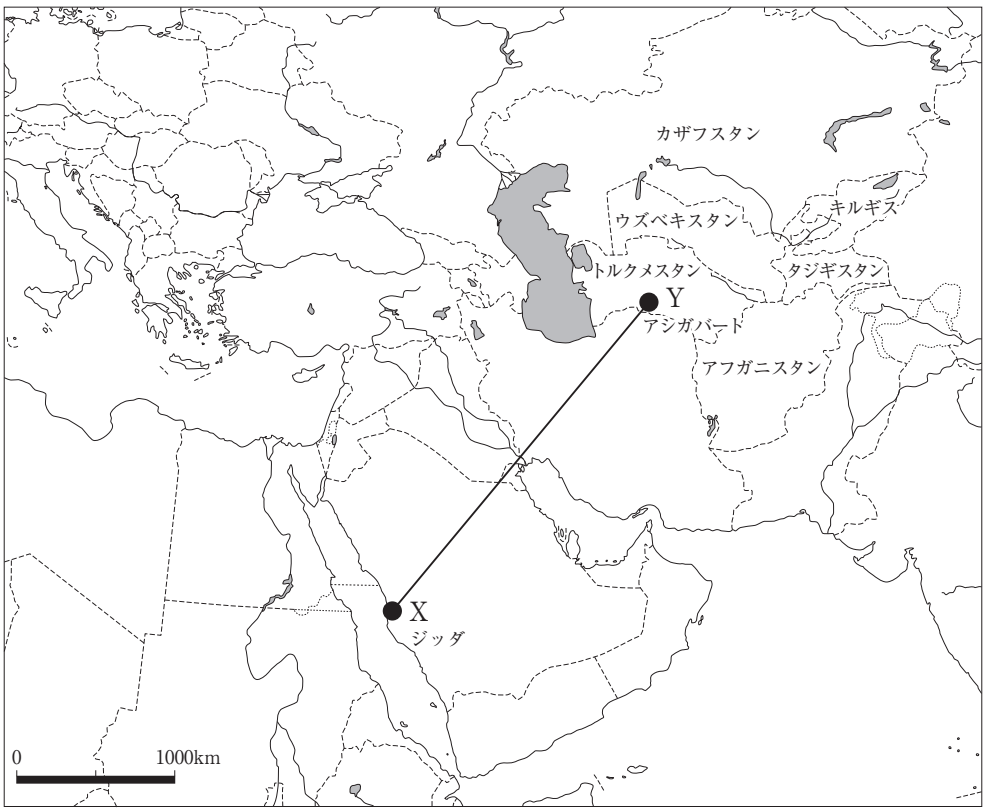


図１　西アジア・中央アジアの地図

〔問い〕

⑴　文中の空欄について，以下の問いに答えなさい。

１．文中の空欄　ａ～ｄ　にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。なお，ｃには国名が入る。

2．文中の空欄 A～D に該当する地名の組合せとして正しいものを，下の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

	あ	い	う	え
A	カスピ	カスピ	アラル	アラル
B	アラル	アラル	カスピ	カスピ
C	アムダリア	シルダリア	アムダリア	シルダリア
D	シルダリア	アムダリア	シルダリア	アムダリア

(2) 文中の下線部①～⑤に関する以下の問いに答えなさい。

1．下線部①について，下の写真１は，乾燥・半乾燥地域にみられる集約的な灌漑農法を示したものである。

1）このような農法をなんというか。解答欄にあてはまるようにカタカナで答えなさい。

2）この農法はどのようなものか，下の写真１を参照し，次の語群の用語を全て用いて，50字程度で説明しなさい。

【語群】

回転，肥料

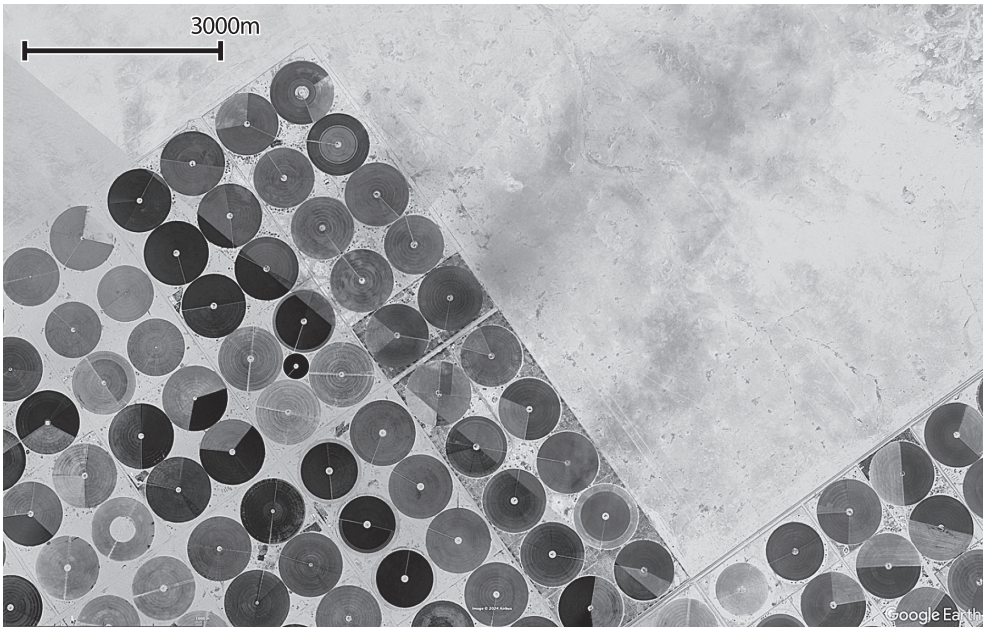


写真１　サウジアラビア西部の航空写真

Map data ©2019 Googleより作成。

2．下線部②に関連して，次の図２は粘土板に描かれた現存する最古の世界観を表現した地図とその模式図である。

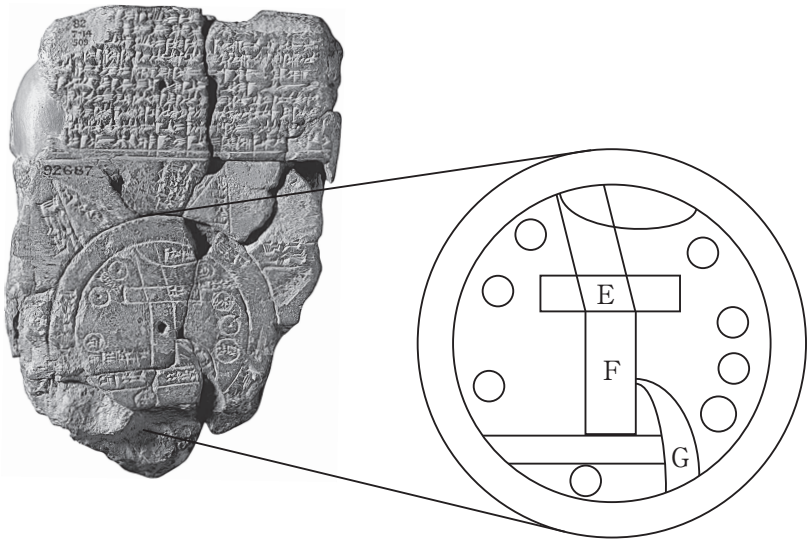


図２　粘土板地図と模式図
出典：The British Museum
https://www.britishmuseum.org
模式図：出題者が作成

1）世界図の中央付近に位置する横長の長方形Eが示すと考えられている古代都市の名称を，次の選択肢 あ～か の中から１つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

あ　ウル	い　ダマスカス	う　テーベ
え　バビロン	お　メンフィス	か　モヘンジョ・ダロ

2）長方形Ｅを貫く２本の並行する線Ｆと，その先の三日月状の図形Ｇが示すと考えられているものの組合せとして正しいものを，下の選択肢 あ～か の中から１つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か
F	ユーフラテス川	ユーフラテス川	ユーフラテス川	ヴォルガ川	ヴォルガ川	ヴォルガ川
G	ペルシア湾	紅海	カスピ海	ペルシア湾	紅海	カスピ海

3．下線部③について，次の図３中の ア～エ のいずれかは，図１中の線 X～Y に沿った地形断面を示したものである。また，図４中の カ と キ は，図１中のXおよびY付近のいずれかの地点における雨温図である。X，Yに沿った地形断面図と地点Y付近の雨温図の正しい組合せを，選択肢 a～h の中から一つ選び，記号で答えなさい。

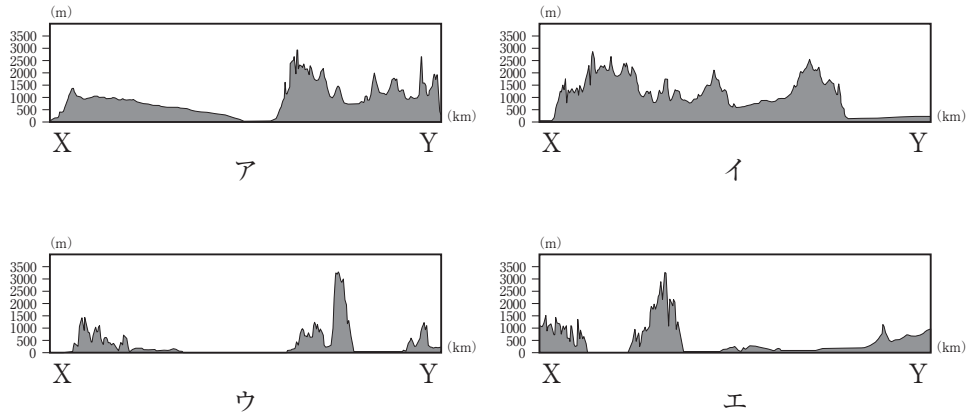


図３　断面図

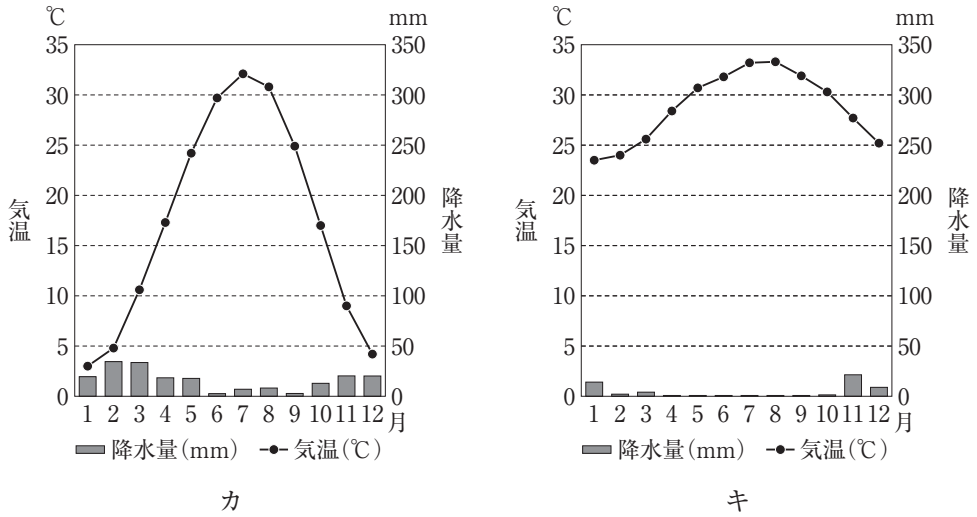


図４　雨温図
『気象庁　世界の地点別平年値』より作成。

【選択肢】

	a	b	c	d	e	f	g	h
断面図	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ
雨温図	カ	キ	カ	キ	カ	キ	カ	キ

4．下線部④について述べた文として適切でないものを次の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

あ　西アジアは，鉄器が初めて使用された地域であると考えられている。

い　西アジアは，「文明のゆりかご」として，メソポタミア文明などの古代文明を育んだ。

う　西アジアと中央アジアに共通して広がるイスラームは，アラビア半島を発祥地とし，東南アジア，アフリカなどにも分布している。

え　西アジア周辺は，世界の他地域に先駆けてトウモロコシ栽培などの農業が発祥した地である。

5．下線部⑤に関連し，次の図５は，中央アジア諸国における一人あたり国民総所得を示している。この経済状況の違いにはどのような要因があると考えられるか，下の語群の用語を全て用いて，50字程度で説明しなさい。なお，これらの国々の位置は図１を参照すること。

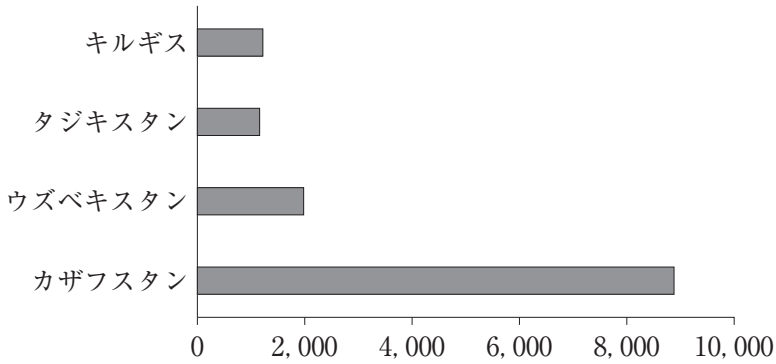


図５　中央アジア諸国の１人あたり国民総所得(2021年)(単位は米ドル)
『データブック　オブ・ザ・ワールド 2024年版』より作成。

【語群】

ソ連　天然資源　開発

Ⅲ　生活文化と自然環境について述べた次の文と図１を読み，以下の問いに答えなさい。

私たちの衣食住に代表される生活文化は，その地域の自然環境を利用しながら発達してきた。自然環境の中でも①気候の影響は大きく，例えば人々の生業としての②農業の形態や作物を特徴付けてきた。このことは食文化にも大きな影響を与えている。また，世界各地の③家の造りや建材をみると，人々が自然環境に適応し，同時に自然をうまく利用して暮らしてきたことがわかる。その生活文化も近年の開発によって変化しつつある。

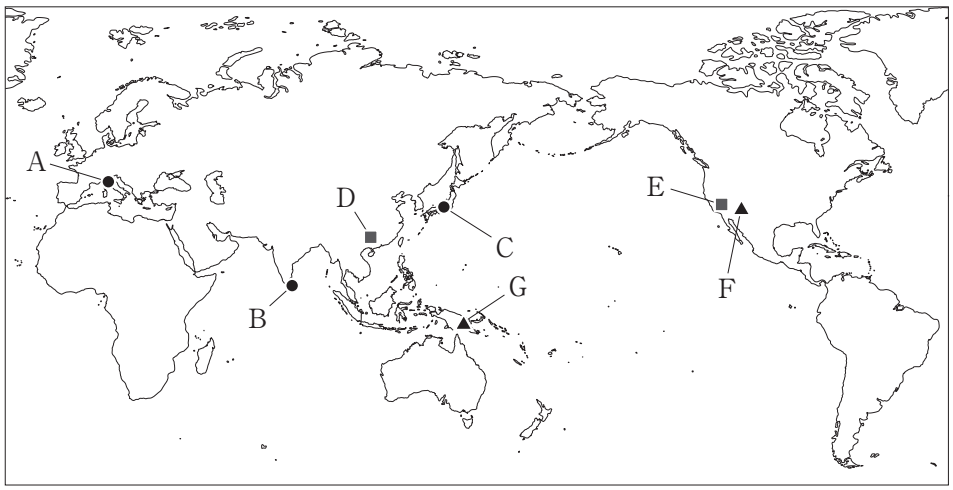


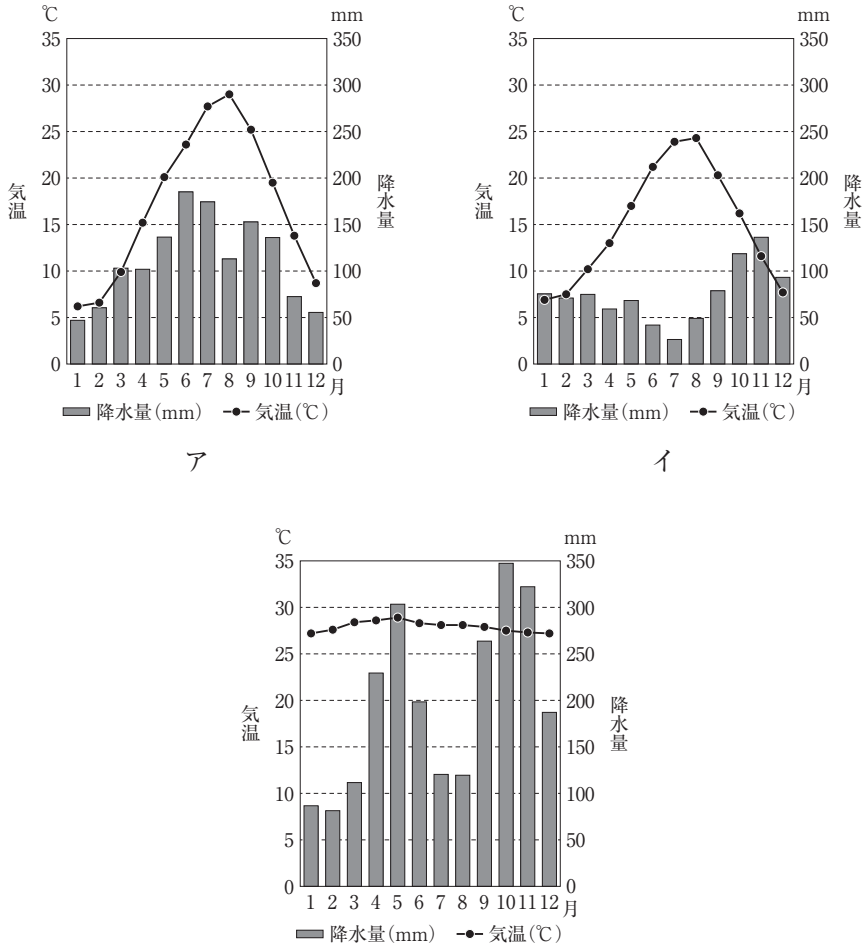
図１　世界地図

〔問い〕

(1)　文中の下線部①～③について，以下の問いに答えなさい。

1．文中の下線部①について，以下の問いに答えなさい。

1）次の図2は，図1中の地点 A～C のいずれかの雨温図である。また，次ページの説明 a ～ c は，これらの地点の特徴について説明したものである。地図中の地点Bに該当する雨温図と説明の正しい組合せを，選択肢 あ～け の中から1つ選び，記号で答えなさい。



ア　　イ

ウ

図2　雨温図

『気象庁 世界の地点別平年値』より作成。

【説明】

a　この地域の夏は高温で蒸し暑く，冬は厳しい寒さとなる。モンスーンの影響を受けるため，この気候下では稲作が盛んである。

b　この地域の気候は夏に乾燥し，冬は比較的湿潤である。オリーブやかんきつ類，ブドウの生産が盛んである。

c　この地域は稲作が盛んで，二期作も行われている。特産物として茶などがある。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か	き	く	け
雨温図	ア	ア	ア	イ	イ	イ	ウ	ウ	ウ
説明文	a	b	c	a	b	c	a	b	c

2）次の図３の写真ＸとＹは，それぞれ図１中のＤとＥのいずれかの地点の気候と関係のある地形を示したものである。また，次ページの説明 ａとｂは，これらの地形の形成過程について述べたものである。Ｄの地形の写真と説明の組合せとして最も適切なものを，選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

Ｘ

Ｙ

図３　地形の写真

【説明】

a　短時間に集中する降水にかかわり，速やかに排水される凸地と，溶食が進む凹地の差によってできる溶食地形。

b　氷河の側方侵食にかかわり，広い谷底と平滑な急崖となった谷壁によって形成された侵食地形。

【選択肢】

	あ	い	う	え
写真	X	X	Y	Y
説明	a	b	a	b

2．下線部②について，以下の問いに答えなさい。

1）図1中の地点Fでは，ホピと呼ばれる先住民族が，独自の方法で自分たちの主食となる穀物を栽培してきた。その農法と穀物について述べた説明として適切なものを，次の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

あ　地下水路をめぐらし，丘の麓で小麦が栽培されている。

い　丘の麓にある水源から水路を引き，トウモロコシが栽培されている。

う　丘の斜面には棚田がつくられ，水路を引いて米が栽培されている。

え　丘の頂上に畑が開墾され，天水を使ってエン麦が栽培されている。

2）図１中の地点Ｇの低湿地帯と東部の急峻な山々に挟まれた台地や高原地域では，樹林地や原野を切り払い，焼いてできた畑で作物を栽培する焼畑農業が行われてきた。一般的に，この地域の焼畑農業で栽培される作物として適切ではないものを次の選択肢 あ～え の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

あ　ソバ

い　サゴヤシ

う　タロイモ

え　ヤムイモ

3）次の図４は，焼畑のサイクルを簡略化したものである。このサイクルが持続するためには図中のＸの過程が重要である。Ｘの過程に当てはまる内容を示した上で，焼畑の持続性を保つためにはそれがどのような条件を満たす必要があるか，30字程度で説明しなさい。

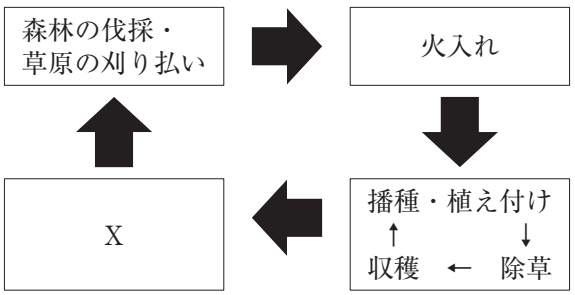


図４　焼畑のサイクル

『新詳資料地理の研究』より作成。

3．文中の下線部③について，図１中の地点Ａ，Ｆ，Ｇにおける，家屋の特徴の組合せとして最も適切なものを，次の選択肢 ア～カ の中から一つ選び，記号で答えなさい。

【選択肢】

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	高床式	高床式	石灰石	石灰石	日干しレンガ	日干しレンガ
F	石灰石	日干しレンガ	高床式	日干しレンガ	高床式	石灰石
G	日干しレンガ	石灰石	日干しレンガ	高床式	石灰石	高床式